

2022 年 4 月/9 月 大学院商学研究科 修士課程入学試験問題 専門科目

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙および解答用紙に触れないこと。
2. 問題用紙および解答用紙はそれぞれ別の用紙になっている。
3. 9 題のうち 2 題を選択すること。
4. 少なくとも 1 題は、自分の志望する研究指導の分野に最も近いと判断される問題を選択すること。
5. 専門科目の答えは二次試験の参考資料とするので、それを踏まえて問題を選択すること。
6. **試験開始の合図後**、解答用紙左上の指定された□内に選択した問題番号を、所定の欄に受験番号、氏名を次の数字記入例にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。また、所定の欄以外に受験番号および氏名を記入しないこと。

【数字記入例】

正	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	C	1	2	3	4	5	6	7	8	9
誤	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					↑			7		9

7. 解答は、黒色または青色のインクのペンまたはボールペンを使用し、すべて解答用紙の所定の欄に**最大 1000 字程度**（グラフまたは図を用いる場合の文字数は含めない）で書くこと。消しゴムで文字を消すことができるインクのペンまたはボールペンは使用しないこと。
8. 解答用紙の裏面に記入してはならない。
9. 修正液または修正テープの使用は認める。
10. 筆記用具、修正液および修正テープは貸与しない。
11. 問題用紙および解答用紙は原則として取り替えない。

以 上

2022 年 4 月/9 月 大学院商学研究科

修士課程入学試験問題 専門科目

〔設問 1〕 経営専修 経営領域

以下の全ての問いに答えよ。

1. 企業が自社の事業活動の範囲を決定する際に、当該活動に関する財・サービスを市場で獲得した場合に発生しうる取引費用の多寡をひとつの基準とするケースがある。取引費用の概念を説明した上で、取引費用と企業の事業活動の範囲の関係性について説明せよ。
2. 企業内で複数の事業活動を営むことで、同一の組織文化を事業間や従業員間で共有できる利点がある。組織文化の概念を説明した上で、資源ベース理論に基づき、組織文化が持続的競争優位の源泉となりうる理由を説明せよ。
3. 企業内で多くの従業員に共有されている組織文化を強い組織文化と呼ぶが、強い組織文化を有することが必ずしも企業にとって常に有利に働くわけではない。どのような環境下において、強い組織文化が当該企業の経済価値を損なうように機能するか。その理由はなぜか。説明せよ。

〔設問 2〕 マーケティング・国際ビジネス専修 マーケティング領域

以下の全ての問いに答えよ。

1. ソーシャル・マーケティングとはなにか、またその概念がどのようにして誕生し、今日に至っているかを説明してください。
2. 持続可能な開発目標 (SDGs) のもとで企業のマーケティング戦略に求められることは、20 世紀のマーケティング戦略とどのように違うのかを説明してください。

〔設問 3〕 マーケティング・国際ビジネス専修 国際ビジネス領域

Bartlett and Ghoshal (1989)が提示した I R グリッドの 4 つの多国籍企業戦略タイプを述べなさい。タイプごとに能力と組織力の構成、海外事業が果たす役割、知識開発の普及を論じなさい。

〔設問 4〕 金融・保険専修 金融領域

以下のすべての設問に答えなさい。

1. 企業の資金調達方法は株式と負債による方法に大別される。株式と負債の比率を資本構成と呼ぶ。資本構成に関する以下の設問に答えなさい。

- (1) 負債による資金調達の手段として知られる二つの方法を挙げなさい。
- (2) 資本構成と企業価値の関係についてモジリアニ・ミラーの(第一)命題に基づいてその帰結を答えなさい。また、その帰結が成立する理由を裁定の考え方を使って説明しなさい。
- (3) ペッキング・オーダーに基づいて、資金調達の優先順位を答えなさい。また、それについて情報の非対称性の考え方を使って説明しなさい。

2. 証券の種類は株式と債券に大別される。債券に関する以下の設問に答えなさい。

- (1) 債券の価格と金利の関係について、その理由も含めて答えなさい。
- (2) スポットレートとフォワードレートとは何かを説明しなさい。また、両者の関係性についても説明しなさい。

〔設問5〕 金融・保険専修 保険領域

リスク対応の手段は、リスク・コントロール(Risk Control)とリスク・ファイナンス(Risk Financing)に分類される。このリスク対応の手段について、次のすべての設問に答えなさい。

1. リスク・コントロールとは、損失の発生を事前に防止または低減するための予防策である。その具体的な内容について、説明しなさい。
2. リスク・コントロールによって、損失の発生を完全になくすことは難しく、残留リスクによる損失に対する財務的な対策として、リスク・ファイナンスが行われる。その具体的な内容について、説明しなさい。
3. リスク・マトリクス (Risk Matrix)を用いたリスク対応について、図示して論じなさい。

〔設問6〕 会計専修 財務会計領域

以下のすべての問に答えなさい。

- (1)資産評価基準に係る混合的測定について説明し、なぜそれがもちいられているのかを有価証券を例にもちいて簡潔に説明しなさい。
- (2)A社は2021年4月1日に機械を購入した(当社は3月決算)。その機械についての情報は以下の通りである。

取得原価：400万円 残存価額：1円(備忘価額) 耐用年数：5年

200%定率法によるこの機械の2024年度の減価償却費はいくらとなるか。計算根拠も示すこと。
- (3)会計では法的形態よりも経済的実質を優先することがしばしばある。リース会計を例にもちいてなぜ経済的実質が優先されるのかについて説明せよ。

〔設問 7〕 会計専修 管理会計領域

次の文章および資料を熟読し、すべての問に答えなさい。なお、全ての解答は、問の番号（問 1、問 2、・・・、問 10）を書いてから記述しなさい。また、問 3 から問 9 までの計算問題は解答を書くだけで、計算過程を書く必要はない。

ある会社は、事業部制を採用し、各事業部では製品を 1 種類ずつ製造している。当社の社長は、各事業部の収益性を事業部利益で評価している。2021 年 12 月における事業部別月次損益計算書および関連する明細の資料は、以下のとおりであった。

事業部別月次損益計算書						
2021年12月1日～2021年12月31日						
(単位:千円)						
			合 計	A 事業部	B 事業部	C 事業部
売 上 高			2,980,000	1,120,000	960,000	900,000
変 動 製 造 費			1,216,000	512,000	384,000	320,000
(a)			1,764,000	608,000	576,000	580,000
変 動 販 売 費			796,000	384,000	192,000	220,000
(b)			968,000	224,000	384,000	360,000
事 業 部 固 定 費			680,000	140,000	288,000	252,000
事 業 部 利 益			288,000	84,000	96,000	108,000
共 通 固 定 費			298,000			
営 業 損 益			-10,000			
				A 事業部	B 事業部	C 事業部
販 売 数 量				1,600,000 個	1,200,000 個	1,000,000 個
販 売 単 価				@¥700	@¥800	@¥900
単位あたり変動製造費				@¥320	@¥320	@¥320
単位あたり変動販売費				@¥240	@¥160	@¥220

問1 事業部別月次損益計算書の空欄(a)にあてはまる適切な日本語の語句を書きなさい。

問2 事業部別月次損益計算書の空欄(b)にあてはまる適切な日本語の語句を書きなさい。

問3 A事業部について、事業部利益を売上高で除した利益率を計算し百分率で示しなさい。

問4 B事業部について、事業部利益を売上高で除した利益率を計算し百分率で示しなさい。

問5 C事業部について、事業部利益を売上高で除した利益率を計算し百分率で示しなさい。

問6 当社の社長は、問3、問4および問5で計算した事業部利益を売上高で除した利益率が最も低い事業部に対して、収益性の改善を求めた。その事業部が140,000千円の事業部利益を獲得するにあたり、販売単価、単位あたり変動製造費、単位あたり変動販売費および固定費額を一定とした場合の目標利益達成販売数量を計算しなさい。

問7 問6で収益性改善の検討対象となった事業部が、140,000千円の事業部利益を獲得するにあたり、販売数量、単位あたり変動製造費、単位あたり変動販売費および固定費額を一定とした場合、目標利益を達成する販売単価を計算しなさい。

問8 問6で収益性改善の検討対象となった事業部が、140,000千円の事業部利益を獲得するにあたり、販売単価、販売数量および固定費額を一定とした場合、目標利益を達成するための単位あたり変動費(単位あたり変動製造費と単位あたり変動販売の合計)を計算しなさい。

問9 問6で収益性改善の検討対象となった事業部が、140,000千円の事業部利益を獲得するにあたり、販売単価、販売数量、単位あたり変動製造費および単位あたり変動販売費を一定とした場合、目標利益を達成する固定費額を計算しなさい。

問10 社長および各事業部長ならびにスタッフ部門の部門長が参加して毎月開催する経営会議において、2021年12月の経営成績が全社レベルで営業損失となっていることについて議論となった。部門別月次損益計算書を見ると、各事業部は事業部利益を獲得しているが、全社レベルの営業損益段階では、主としてスタッフ部門で発生する共通固定費が事業部利益の合計を上回り、10,000千円の損失になっている。経営会議では、これを改善する方策を検討した。

この経営会議において、問6で収益性改善の検討対象となった事業部の事業部長は、問6、問7、問8および問9で計算したシミュレーションの結果を検討したが、すべて現実的には達成が難しいと主張した。そこで、社長は、2022年1月から共通固定費298,000千円を各事業部の売上高に比例して配賦し、事業部利益から共通固定費の配賦額を差引いて事業部営業利益を計算し、各事業部の収益性を事業部営業利益で評価することを事業部長たちに提案した。

事業部長全員の意見は否定的であった。事業部長たちは、①全事業部が事業部損益の段階で利益をあげて利益責任を果たしていること、および、②共通固定費は、スタッフ

部門で発生している費用がほとんどであり、各事業部の権限では管理不能費であるから、各事業部に配賦するべきではないこと、を主張した。

最終的に社長は、共通固定費を各事業部に配賦せずに、従来どおり事業部利益で各事業部の収益性を評価することを各事業部長に提案し、各事業部長はこれに賛同した。一方で社長は、全社レベルで共通固定費を回収して営業損益で利益を確保するために、各事業部の事業部利益について目標を設定することを提案し、これも全事業部長が納得して、事業部の評価方法が確定した。

全社レベルで営業利益を確保するために、各事業部の事業部利益について目標を設定するときに、社長が各事業部長に提示すべき条件を論述しなさい。

〔設問 8〕 理論・計量専修／公共政策・経済史専修 ミクロ経済学領域

- 1 完全競争市場において、企業の短期費用関数が以下のように表されるとする。

$$C = q^3 - 4q^2 + 10q + 18$$

ここで C は費用を表し、 q は企業の生産量である。市場価格は p とする。

- (1) 限界費用、平均費用、平均可変費用を求め図示せよ。
- (2) $q > 0$ において、利潤を最大化する生産量を求めよ。
- (3) 企業の供給関数を求めよ。ただし、 $q \geq 0$ とする。
- (4) 損益分岐点を求めよ。
- (5) 税率 t の消費税（ $100 \times t$ %）が課されたとき、供給関数はどのように変化するか式および図で示せ。企業は所与の税込み価格のもと最終需要者である消費者への供給の決定を行い、納税義務を負うものとする。

- 2 企業 1 と 2 がある市場において競争している。市場の需要関数は $Q = 14 - 2p$ 、企業 i の費用関数は $C_i = q_i^2$ とする。 Q は市場全体の生産量、 p は価格、 q_i は企業 i の生産量であり、 i は 1 または 2 である。

- (1) 均衡における企業の生産量と利潤を求めよ。
- (2) 企業 1 が生産に先立って生産設備の投資を行うことができるとする。(1) と比べ均衡はどのように変化するか、図を用いて直観的に説明せよ。

〔設問 9〕 理論・計量専修／公共政策・経済史専修 マクロ経済学領域

以下の問 1 から 6 までの問題を全て解きなさい。

問1. ケインズ型マクロモデルによる簡単な閉鎖混合経済を考える。総消費を C 、限界消費性向(一定)を c 、独立消費を C_0 、独立投資を I_0 、政府支出を G_0 、税収を T_0 とする。デフレギャップが十分ある状況で、政府が同額の予算を使い、2つの財政政策(所得税、または、政府支出)のうち1つを実行する場合、経済効果の高いのはどちらの政策か。均衡GDPの差を計算し、かつ、縦軸総需要または総供給、横軸GDPの図を用いて説明しなさい。さらに、政府が所得増税額と同額の政府支出増をする場合、その経済効果を計算し、その影響を説明しなさい。

問2. 問 1 と同じ経済を考える。高校生以下の子供のいる家計に、子供一人当たり 10 万円のクーポン券配布か、あるいは、同額の現金振込かの補助金を出す場合、経済効果の高いのはどちらの政策か。クーポンの制限が全くない場合と、クーポンの使える地域と業種に制限がある場合に分けて説明しなさい。

問3. 問 1 と同じモデルだが、現在の経済活動があまりに不活発で、政府が有効に支出できる産業分野を見つけられないような場合、問 1 と同じ2つの財政政策のうち経済効果の高いのはどちらか、説明しなさい。

問4. ハロッド＝ドーマーモデルによる簡単な動学的マクロ経済(現在を t 年、次年年を $t+1$ 年)を考える。現在の資本と投資を $K(t)$ と $I(t)$ 、資本減耗率を δ 、貯蓄率(一定)を $s=S(t)/Y(t)$ 、資本・生産比率(一定)を $\theta=K(t)/Y(t)$ とする。資本・生産比率は経済の生産性を表し、低いほど効率的である。資本蓄積は $K(t+1)=(1-\delta)K(t)+I(t)$ で表される。この経済の経済成長率を導出し、貯蓄率や資本・生産比率の変化など、比較静学について説明しなさい。

問5. 問 4 と同じ経済を考える。政府が税率(一定) τ の所得税を課し、その収入と同額の政府支出を執行する場合、この経済に与える影響について、問 4 で導出した経済成長率の式を基に説明しなさい。

問6. 問 5 と同じ経済を考える。ただし、政府のガバナンスが非常に脆弱で、政府が所得税で得た収入を全て無駄遣いしてしまうような場合、この経済に与える影響について、問 4 で導出した経済成長率の式を基に説明しなさい。

受験番号	
氏名	

※この欄以外に受験番号・氏名を書かないこと

2022年4月/9月 大学院商学研究科
修士課程入学試験 専門科目
解答用紙

(採点欄)

--

(問題番号)

--

受験番号	
氏名	

※この欄以外に受験番号・氏名を書かないこと

2022年4月/9月 大学院商学研究科
修士課程入学試験 専門科目
解答用紙

(採点欄)

(問題番号)